



新開小だより

～太陽のように ひまわりのように～



学校教育目標

かしこい子

心ゆたかな子

たくましい子

令和7年度3月号

児童数 393人



夢に向かって Go After Your Dreams!

「Happiness After Smile」(ハピネス アフター スマイル)

ブログ更新中



ガーベラ 花言葉：希望 前進 色ごとに違う

スマイル 花言葉：謙虚 誠実 小さな幸せ 色ごとに違う

校長 八代 剛

春の訪れとともに、今年度も締めくくりの時期を迎えました。保護者や地域の皆様には、日頃より本校の教育活動や子供たちの成長を温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。

先日、感動のうちに幕を閉じた2026年ミラノ・コルティナ冬季五輪。日本中がオリンピックたちの活躍に沸いたことと思います。その中でも特に印象的だったのは、フィギュアスケートペアの三浦璃来さんと木原龍一さん、「りくりゅう」ペアによる同種目、日本初の金メダル獲得です。ショートプログラムでのミスにより5位スタートとなり、演技後のリンク上で肩を落とした姿から、金メダルは難しいのかなと思うこともありましたが、翌日のフリー演技では二人が心をひとつにして、壮大な音楽とともに完璧な演技を披露し、歴代最高得点で日本に新たな歴史を刻みました。演技後、二人は涙を流しながら抱き合い、三浦さんは「これまでやってきた私たちの強さを出せてうれしい」と語り、木原さんは「昨日終わったと思ったけれど、璃来が力強く引っ張ってくれて、あきらめなくて良かった」と感謝の思いを述べていました。

私も録画ではありましたが、テレビでその瞬間を見た際、演技中や演技後の二人が失敗を受け止め、互いを信じて立ち向かい、力を発揮する姿に心から感動し、あふれる涙を止めることができませんでした。その感動は今も心に残っており、**困難を支え合いながら乗り越える姿は、夢に向かう努力やあきらめない心の大切さを私たちに教えてくれたよう**

に思います。こうした姿勢は、子供たちがこれから社会で生きていくうえでも大切な力になると感じました。

子供たちは日々、学校や家庭、地域でそれぞれ自分の目標に挑戦しています。時には失敗したり、壁にぶつかったりすることもあります。そうした経験こそが成長の糧となります。**失敗から学び、努力を続けることで、夢が少しずつ現実近づき、それが叶った時には大きな喜びや自信となり、次の挑戦への原動力となります。**これからも、子供たちが温かな励ましを受けながら自分自身を高めていってほしいと思います。夢は周りの支えと共に、一步一步近づいていくものです。まさに今回の「りくりゅう」ペアの姿が、その象徴だと改めて感じました。地域やご家庭でも、ぜひ夢や目標について語り合い、失敗を恐れず前に進むことの大切さを共有していただければ幸いです。一人ひとりの頑張りが、周囲に喜びや感動をもたらすことも改めて実感しています。本校の合言葉、

「Happiness After Smile」

——笑顔の先に生まれる幸せを大切にし、子供たちが夢に向かって歩む日々を、学校・家庭・地域が一つとなって心から応援できればと思います。そして、**挑戦の中で流した涙や失敗も、最後には笑顔(Smile)と幸せ(Happiness)に変わることを願っております。**



年度の終わりにあたり、これまでのご支援とご協力に深く御礼申し上げます。今後とも、子供たちの成長を共に見守り、応援していただきますようお願い申し上げます。